拝二小だより

～ か け は し ～

昭島市立拝島第二小学校
令和８年９月３０日　№.6

読書の秋、スポーツの秋

昭島市立拝島第二小学校
校 長　　小 川　広 樹

ようやく夏の暑さが収まり、朝夕は過ごしやすくなってまいりました。蒸し暑い残暑と豪雨対応など厳しい夏でした。体調管理に気を遣うとともに衣類選びも困ります。児童が元気に学校に通えるよう御家庭でも御配慮をお願いします。

学校では今年度の折り返し点、１０月に入ります。子供たちは前半6ヶ月でどのような成長をしてきたでしょうか。残り6ヶ月で年度当初に立てた目標は達成できるでしょうか。達成のためにはどのような積み重ねが必要でしょうか。今一度考えさせてみてください。いつも子供たちに話している、集団生活を送る上で大切な3本柱「挨拶」「時間を守る」「話すのは一人」をしっかりと身に付け、更に自分自身の力を高めてほしいと考えています。得意なことには積極的に取り組み、どんどん力を伸ばしてほしい。苦手なことにも頑張って取り組み、しっかりと基礎力を付けてほしい。このような願いをもち、教職員一同が指導・支援に当たってまいります。

さて、秋を感じるようになりました。様々なことに取り組みやすくなる季節です。「勉強の秋」「読書の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」「食欲の秋」。どのようなことに取り組むでしょうか。子供たちの成長に期待します。

様々な活動に適した「秋」の季節、ぜひ読書に親しませてください。文部科学省が実施する全国学力・学習状況調査の結果によると、読書をする児童は、読書をしない児童よりも正答率が高いことが分かっています。また、SNS や動画視聴時間が長いと成績にマイナスの影響が強いことも発表されました。読書は心の栄養とも言われます。知識を蓄えるだけでなく、想像力を豊かにし、人間性が深まります。今の時代だからこそ本を読む力の大切さを考えましょう。

読書で得られる効果を七つ御紹介します。（学研のホームページより引用）

①会話力や文章力の向上　②ボキャブラリー(語彙)が増える　③教養や知識が身に付く
④想像力が豊かになる　⑤アイデアが得られる　⑥いろいろな話題を話せる　⑦ストレス解消

読書の効果を高めるコツ

①　目標を立てる　②繰り返し読む　③メモを取る



読書好きの子供を育てるのは難しい時代だと感じますが、テレビやスマホ、電子機器から一度離れ、親子で読書タイムを設定してみるのも一つの方法です。ぜひこの秋の季節にはお気に入りの本を見付け、親子の話題にしてみてください。

スポーツの秋　　１０月には運動会（拝ニピック）も予定しています。運動に適した季節です。それぞれの体力に合わせた運動に取り組んでみてください。散歩、ジョギング、マラソンと強度を変えてみたり、仲間とのチームスポーツに参加してみたりとスポーツの楽しみ方は沢山あります。身体的な健康にも良い影響があり、ストレス解消効果が期待されます。

市内でもインフルエンザ等の感染症が発生しています。手洗い、うがい、マスク、消毒など予防に努めてください。

おしらせ

10月の生活目標

「ろうかを静かに歩こう」

「ろうかは静かに歩きなさい」と言うだけでは、なかなか守ることができません。そこで「なぜ、静かに歩く必要があるのだろう？」と理由を考えさせます。その中で子供たちは納得し、守ろうとします。子供たちが自分自身で周りのことを考え、安全に生活できるようになってほしいです。

拝ニピック参観について

拝ニピック参観の際は、必ず学年色のPTA名札カードをお持ちください。
西門で受付を行い、名札カードを見えるように首から下げて入場してください。

拝ニ小クリーン大作戦

10月27日（火）の5時間目に校庭の小石拾いや雑草抜き、学校周辺のゴミ拾いをします。
軍手・ビニール袋を持たせてください。